

卒業式の練習が始まります

～卒業式に対する思い～

卒業まで3週間となり、明日から卒業式の練習が始まります。練習が始まる前にみんなに考えてほしいことがあります。それは卒業式に対する心構え。

先生は、卒業式に対する思いはたくさんあります。思ったことをただ書きます。

3年間の中学校生活で、共に楽しいことや嬉しいことや辛いこと、苦しいこと、いろんなことを一緒にやってきた仲間と共に最高の卒業式にしてほしい。中学校生活の中で、最後にして一番大切な行事だからこそ、思い出に残る卒業式にしてほしい。そして、3年間で自然と思い出されるような卒業式にしてほしい。そのためには「みんなが真剣に取り組む」ということが必要だと思う。真剣に取り組んだからこそ醸し出される雰囲気や表情が最後の卒業式をつくりだす。70期生は賢い。でも、3年間で全て順風満帆だったわけではなく、2年生で少し崩れるなどの悪いこともあった。でも「やればできる」70期生だからこそ、最後はしっかりとすっきりとした気持ちになれるような卒業式にしてほしい。お家の人や先生、お世話になった人たちへの感謝、別々の道を歩む仲間への想いを込めた卒業式にしてほしい。感謝を態度で表す卒業式にしてほしい。見る者が涙するような感動できる卒業式にしてほしい。卒業式は、将来に向けて新たな一歩を力強く踏み出そうとする決意を確かなものとする行事。言葉で表すのではなく、歌や態度で『その夢に向かって頑張る』という意味を表す卒業式

にしてほしい。南郷中学校での3年間でどのようなものだったか、それは卒業式で決まると言っていていいと思う。厳粛な雰囲気で執り行われる卒業式にしてほしい。

思ったことを書きました。一人ひとりがまわりのことを意識して卒業式を向かえてほしい。『自分一人がよければ良い』は違う。座り方、起立、



礼、歩き方などの動き、返事、歌声、意識すること、きちんとすることはたくさんある。全員で作り上げる卒業式だからこそ感動するし、最後の思い出に残るものになる。

卒業式の中身は練習で確認して改善していけば良い。服装、頭髪、アクセサリ、化粧などの風紀面は練習前の自分の意識ひとつでかえられるもの。そして、

そこをきちんとすることが卒業式に向けてのスタートライン。できない人は参加する意思がないということ。卒業式に参加する資格もないと思う。

明日からの練習。まずは身なりをきちんとしよう。できていない場合は参加できません。きちんとすることが、卒業式へ参加する意思表示だと思う。全員で作りあげる卒業式。先生は明日からの練習、期待しています。



保護者の皆様へお願い

余寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。この3年間、保護者の皆様には南郷中学校の教育活動のために多大なご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

残るところ3週間余りの学校生活となり、いよいよ明日より式練習が始まります。生徒の力でこの式を成功させることで、卒業生には新しい人生に向けての自信にしてほしいと願っています。そのためには、式は厳粛かつさわやかで、心のこもったものにすべきであると考えます。そして、式をつくりあげる全校生徒の心構えが重要です。そこで、卒業式に向けてまず『中学生としてふさわしい身なり・服装』を整えていくよう強く呼びかけます。生徒手帳を参考にして、生徒一人一人が自分の身なりや服装をふりかえり、整えたいと思います。

服装などの身なりが乱れ、指導に対しても従えない場合は、そのまま式に参加させることができません。保護者のみなさまにおかれましては、お子様の身なり・服装が式に相応しいかを、今一度大人の目でしっかりと見て頂き、ご指導していただければと思います。卒業式は厳粛な学校行事の一つです。全員で作りあげる最後に相応しい卒業式をめざし、学年としても日々指導をしていきますので、ご協力ご理解の程よろしく申し上げます。